

アクアコインアイデアコンテスト



学校と地域をつなぎ、
アクアコインの認知を
高めよう！！

千一ム志学

チームメンバー

- ・羽山 怜 (はやま れい) 発表者
- ・中川 竣介 (なかがわ しゅんすけ)
- ・川中 匠 (かわなか たくみ)
- ・安井 悠輔 (やすい ゆうすけ)
- ・鈴木 智也 (すずき ともや)



現状の課題 ⇒若者のアクアコイン認知の少なさ

学校で生徒に聞いてみると・・・。

- ・聞いたことはある。
 - ・よくはわからない。
 - ・そもそも知らない。
- etc・・・



アクアコインの存在、使い方を周知する機会を作らないといけないのでは・・・？



アイデアのご提案

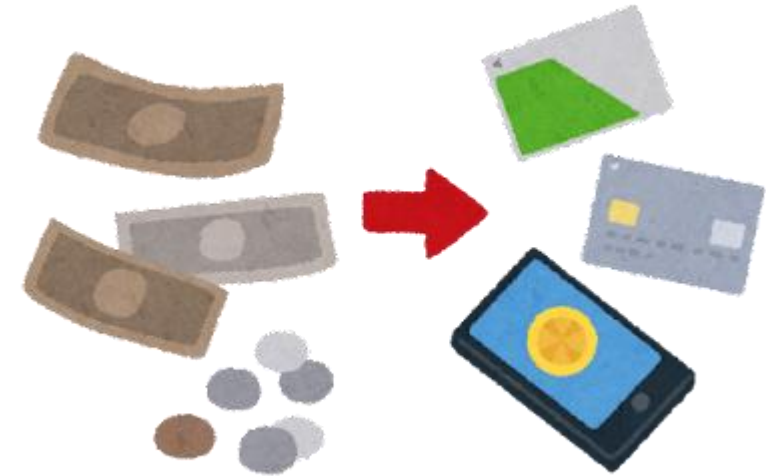


学校の購買や学食でアクアコイン決済を可能に

QRコード学校にも設置し、アクアコインで決済できるようにする。

学校の購買や学食、文化祭の出し物の支払いをアクアコインで行えるようにすれば、認知も高まり、アクティブユーザーが増える。

学校でキャッシュレス決済が普及していない中、先駆けて導入し、ユーザーを増やしておく。



地域の困りごとを高校生が解決！

近隣自治会と学校が連携して、ボランティア活動をするシステムを作る



地域の代表者が
困りごとを集計



近くの高校に
ボランティアを依頼



実行



生徒にアクア
ポイントを配布

地域の困りごとを高校生が解決！

新たな運動部活動の在り方を目指し！

※高体連が行っている運動部活動+1事業
を利用できると、部活動と地域がより近づく

運動部活動はこの内容を年1回行う



まとめ

アクアコインの認知を広げていくために…

① 学校でアクアコインを使えるようにしよう！

② 地域×学校でボランティア活動をしよう！